

10/27 県内初のバトミントンクラブチーム
琉球ブルファイツ 創設報告



県内初となるバトミントンのクラブチーム「琉球ブルファイツ」が創設され、所属するうるま市出身の選手らがその報告のため市役所を訪れました。チームのシンボルは闘牛。金城俊主将は「闘牛のように正面から相手にぶつかって、トップリーグのS/Jリーグを目指したい」と意気込みを述べました。

11/6 うるま市の統計調査業務に大きく貢献
上門ヨキさん 総務大臣表彰



平成18年より、国が行う各種統計調査業務にうるま市の統計調査員として従事してきた上門ヨキさん(勝連南風原)が、長年にわたり正確な調査を実施してきたとして高く評価され、総務大臣より表彰されました。上門さんは「地域の皆さんのおかげ。感激している」と述べました。

10/19 「夢を持ち、上を向いて頑張してほしい」
キンコン西野氏 子ども達に絵本600冊贈る



絵本作家でもあるお笑い芸人「キングコング」の西野亮廣さんが、自作の絵本を兼原小学校と赤道小学校の1年生から3年生の児童生徒に1人1冊ずつ手渡しました。この取組みは子ども達に絵本を届ける企画「えほんギフト」の一環。絵本を手にし笑顔になる子ども達を見た西野さんは「夢があれば困難も乗り越えられる。絵本からそれを感じてほしい」とエールを送りました。

10/12 女子中学フットサルで初の頂点!
Casa Okinawa ale 優勝報告



7月に行われた「第11回沖縄県U-15女子フットサル大会」において初優勝を果たした中学生女子サッカーチーム Casa Okinawa aleに所属するうるま市出身の金城未亜さん(与勝緑が丘中3年)、平良夢華さん(具志川中2年)、佐久田かなささん(あげな中1年)が、島袋市長へ喜びの報告を行いました。

10/13 県大会記録を更新し、見事頂点!
平良勇和さん、100m競技優勝報告



平良勇和さん(伊波中2年)が、9月に行われた第51回全沖縄ジュニア陸上競技大会の男子2年100mの部において大会記録を更新し、見事優勝を果たしました。まだ陸上をはじめて間もない平良さんですが、7月に行われた全日本中学通信陸上 沖縄大会でも優勝しており、今後も更なる活躍が期待されます。

10/13 学校と地域が一体となった教育実践
津堅小中学校 沖縄タイムス教育賞 受賞



津堅小中学校のPTCA活動が優れた教育実践活動と評価され、第57回沖縄タイムス教育賞(社会教育部門)を受賞し、関係者らが報告のため市役所を訪れました。津堅小中学校は、学校と保護者、地域が一体となったPTCAの活動として、島の戦争体験者の話の伝承や、海洋体験学習、サバニで島周りなど、津堅島ならではの学習への支援活動を長年継続して実践しており、それが評価され、今回の受賞となりました。

秋の叙勲

公共の利益のため、それぞれの道で永年にわたり尽力され、多大な功績を残された方々に送られる叙勲や、警察官ら危険性の高い仕事に従事した危険業務従事者叙勲の受賞者が発表されました。順不同

叙勲受章 おめでとうございます

旭日小 叙章
 宜名真 正勝 氏(7) [宇上江洲]
 納税功労 沖縄県青色申告会連合会会長
 西野 一男 氏(7) [勝連平敷屋]
 地方自治功労 元うるま市議会議員
 旭日単光章
 島袋 安子 氏(8) [宇大田]
 地方自治功労 元大田区自治会会長
 宮里 清子 氏(7) [喜屋武]
 地方自治功労 元上平良川自治会会長
 瑞宝双光章
 糸数 昌弘 氏(7) [石川]
 更生保護功労 保護司
 前門 幸雄 氏(80) [安慶名]
 教育功労 元公立小学校校長
 瑞宝双光章
 伊山 喬 氏(72) [赤道]
 警察功労 元沖縄県警部
 玉元 敏夫 氏(7) [石川東恩納]
 消防功労 元市消防司候補
 玉山 正和 氏(7) [石川]
 警察功労 元沖縄県警部

11/6 国内歴代5位の好記録で日本一!
平川慧さん 全国中学生陸上 400m優勝報告



10月18日に、横浜 日産スタジアムで行われたJOCジュニアオリンピックカップ全国中学生陸上競技大会 男子400mの部で優勝した平川慧さん(あげな中3年)が、市役所を訪れ、上間副市長と嘉手刈教育長へ日本一の喜びの報告を行いました。決勝のタイム48秒48は、県中記録を14年ぶりに塗り替えるとともに、中学歴代5位の好記録。ラスト100mは他の追従を許さない圧巻の走りでの優勝でした。平川さんは「この結果に満足せず、他の陸上種目にも挑戦して日本一を目指したい」と抱負を述べました。優勝の報告を受け、上間副市長は「素晴らしい記録。今後も全国、世界で活躍することを期待しています」と激励し、嘉手刈教育長は「あなたの活躍が市民の喜び、子ども達の目標になる。これかも頑張ってください」とエールを送りました。

11/6 世界一の塩 無償提供へ感謝を伝える
(株)ぬちまーすへ感謝の作文贈呈式



株式会社ぬちまーすが製造する世界一ミネラルの多い塩としてギネスの認定を受けた塩ぬちまーす。そのぬちまーすを、平成22年9月からうるま市の学校給食へ無償提供して頂いており、今年で10年目を迎えます。同社の無償提供に対して、市内小中学校の児童生徒らの感謝の思いが綴られた作文の贈呈式が行われ、高安正勝社長へ市内18校202名分の感謝の作文が贈呈されました。贈呈式では、児童を代表し彩橋小学校の桃原小桜さん(6年)と上田清愛さん(5年)が作文を読み上げ、上田さんは「ぬちまーすは命の塩。僕の体を作る命のもとになってくれるぬちまーすをこれからもおいしく食べていきたいです」と感謝の気持ちを伝えました。同社は10年間で14,550kgの塩を学校給食へ提供しており、現在うるま市の学校給食で使われる塩はすべて「ぬちまーす」が使用されています。